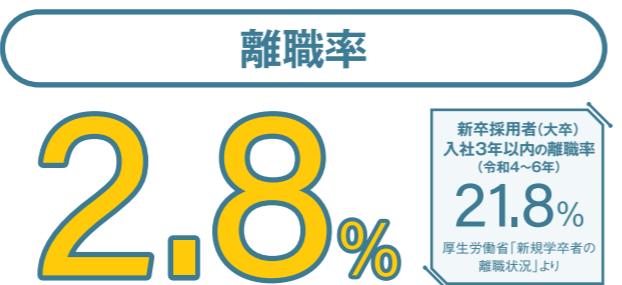
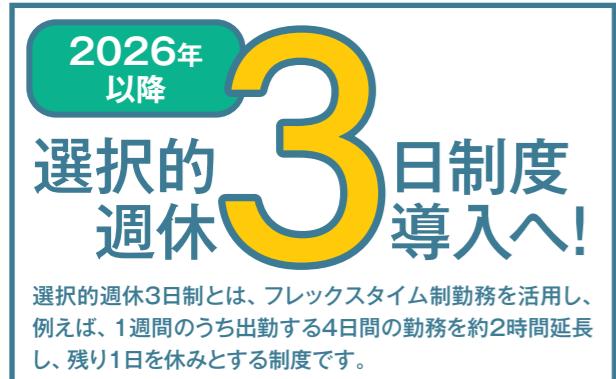


数字で見る ワークライフバランス

働きやすさを支える制度や実績が多数。残業時間や有給取得率、育休取得率など、具体的な数字から、組織全体で職員一人ひとりの暮らしと仕事の両立を大切にしていることがわかります。



有給を取得しやすい環境が整っているため、プライベートとの両立も可能です。余った有給は次年度に繰り越すことができます。



育児休業の取得を推進しており、出産・育児後も、家庭との両立が可能です。

※これらの数値は知事部局のものです。



業務の効率化や働き方改革を進めており、在宅勤務や時差勤務も推進しています。



性別に関係なく、正に評価される環境が整い、女性もキャリアアップを目指しやすい職場づくりが進められています。

かけがえのない期間となった育休
次は私が支えていきたい

総務部
市町村課
財政調整班

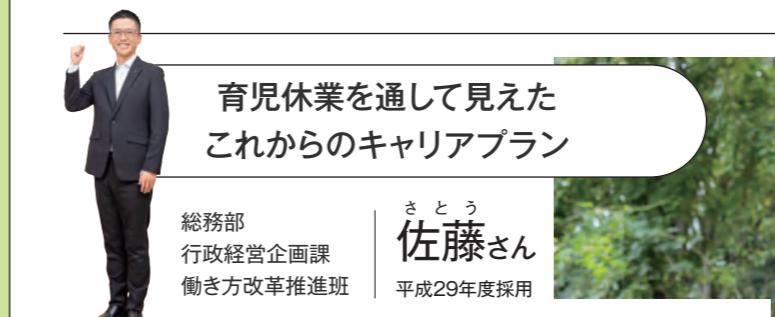
いまい
今井さん
平成24年度採用

1人目の子どもは1年間、2人目は2年間の育児休業を取得しました。周囲には育休を取得した職員も多く、「自分も周囲に助けてもらったから、今井さんも次に育休を取得した職員に恩返しつくれればいいからね」と声を掛けていただき、気持ちが楽になりました。そのおかげで育休中は育児に専念し、日に日に成長する子どもたちの姿を目に焼き付けることができました。

復職時には、育児と両立できるのかと不安でしたが、上司が率先して仕事を調整してくださり、また同僚のサポートもあり、安心して業務に取り組んでいました。

います。私自身も、子どもの体調不良など急な休みに備えて、仕事内容や進捗について周囲に共有するように心がけるようになりました。現在は、育児部分休業を取得し、16時15分には退社して子どもの時間を過ごしています。今後は、子どもの成長に合わせて在宅勤務や時差勤務なども活用したいです。

育休中に充実した時間を過ごせたのは、周囲の温かなサポートのおかげです。これからは、育児休業や介護休暇などを取得する方をサポートしていきたいと思います。



2人の子どもの出生後にそれぞれ約3ヶ月間の育児休業を取得しました。どちらも上司に相談した際、取得を後押ししてくれたことが印象に残っています。同僚からも「仕事は自分たちに任せて、育児に専念して」と温かい言葉をかけてもらいました。周囲のサポートには、本当に感謝しています。

子どもの成長を間近に感じ、昨日できなかったことが今日できるようになります。

一生に一度しかない瞬間を家族と過ごせた育休は、何物にも代えられない経験となりました。また、産後の母親の負担の大きさを実感し、



休日は家族で公園に出かけるなど、リフレッシュしています

意外と知らない? 宮城の魅力

歴史や自然、食、暮らしだ。
宮城県には日常の中にも光る魅力がいっぱい。
そんな“意外と知らない”
宮城の魅力をご紹介します。



Charm
1

地元グルメ local gourmet

新鮮な海の幸・山の幸
が揃う宮城県。旬の食材を使った逸品や郷土料理など、宮城県ならではの料理を楽しめます。



Charm
2

スポーツ sports

プロ野球やサッカー、バスケットボールなどプロスポーツチームが充実! スポーツ観戦など、スポーツを身近に感じられる環境があります。



Charm
3

住みやすさ ease of living

都市部と自然が調和する住環境で、住みやすさと利便性を兼ね備えています。新幹線や空港などの交通網も整備され、アクセスが良いのも魅力です。



Charm
4

歴史・伝統 history / tradition

伊達政宗公が築を築いた仙台や、日本三景に数えられ、松尾芭蕉も憧れたという松島など、歴史と伝統を感じるスポットが多くあります。



Charm
5

イベント・レジャー events / leisure

自然豊かな宮城県では、スキーやハイキングなど季節ごとにレジャーを楽しめます。また、各地域では特徴あるイベントも開催されます。

